

都市再生整備計画 事後評価シート
いづろ・天文館地区

令和5年1月

鹿児島県鹿児島市

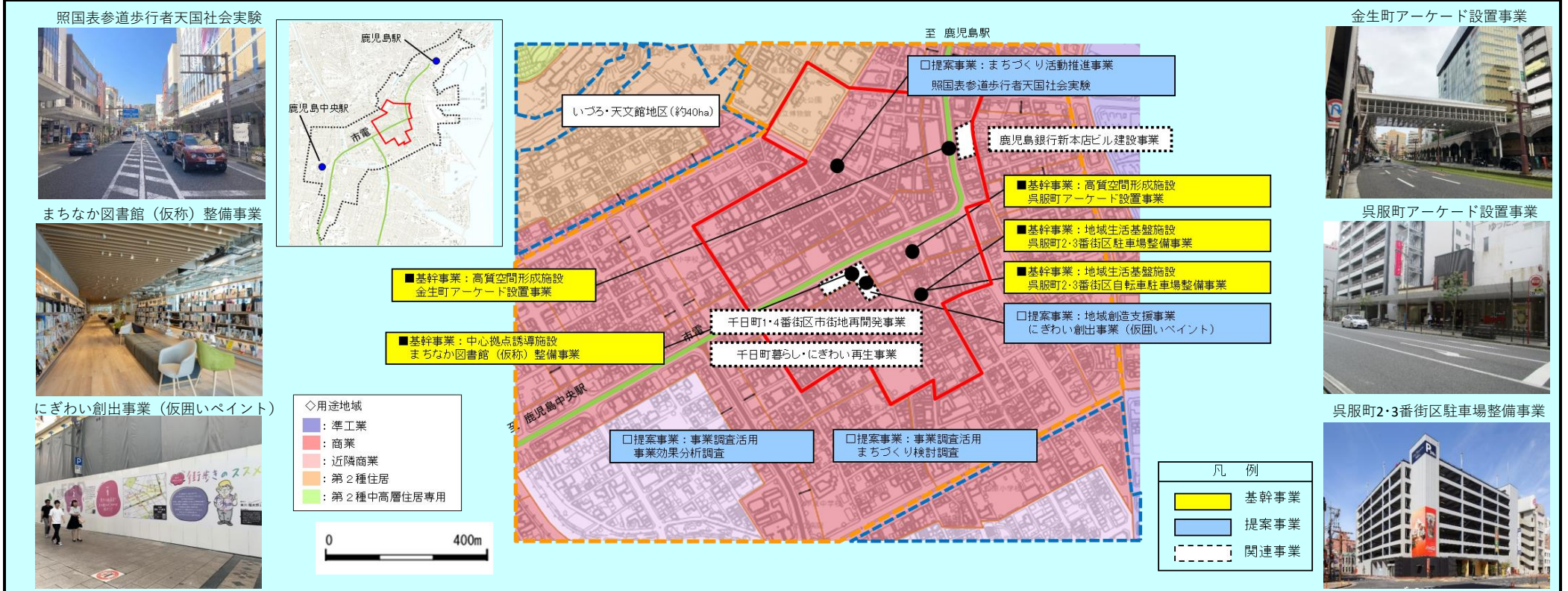
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	鹿児島県	市町村名	鹿児島市	地区名	いづろ・天文館地区		面積	約40ha					
交付期間	平成30年度～令和4年度	事後評価実施時期	令和4年度	交付対象事業費	2,245.1	国費率	0.498						
1)事業の実施状況	事業名		業務名										
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	呉服町2・3番街区駐車場整備事業、金生町アーケード設置事業										
		提案事業	にぎわい創出事業(仮囲いイベント)、事業評価分析調査										
	当初計画から削除した事業	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
		基幹事業	天文館通電停前アーケード設置事業	事業主体(天商連・鹿児島銀行アーケード整備共同企業体)が、新型コロナウイルス感染症の影響により着工を延期したため。		なし							
		基幹事業	再開発ビル広場ベンチ設置事業	再開発組合による広場の活用方針が変更されたため。		なし							
		提案事業	路面電車観光路線検討事業	計画期間内に本港区エリアの活用方針等が決定しなかったため。		なし							
		提案事業	再開発ビルコインロッカー設置	再開発組合が自費で設置したため。		なし							
		提案事業	再開発ビルコインロッカー設置	再開発組合が自費で設置したため。		なし							
	新たに追加した事業	基幹事業	呉服町2・3番街区自転車駐車場整備事業	交通処理の円滑化や土地利用の共同化等による市街地環境の改善を図るため。		なし							
基幹事業		呉服町アーケード設置事業	快適な歩行空間を形成し、来街者の利便性・回遊性の向上を図るため。		なし								
基幹事業		まちなか図書館(仮称)整備事業	再開発ビルと併せて集客力のある図書館を整備し、にぎわいの創出を図るため。		なし								
提案事業		まちづくり検討調査	コンパクトなまちづくりに向けた検討・調査を行い、都市機能の集積による拠点機能の強化やにぎわいの創出を図るため。		なし								
提案事業	照国表参道歩行者天国社会実験	道路上におけるイベントやオープンカフェなどの非日常的な空間を創出し、来街者の増加や回遊性の向上などを図るため。		なし									
交付期間の変更	当初	平成30年度～令和3年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし								
変更		平成30年度～令和4年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値		目標値		数値		目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	目標達成度					
	指標1	歩行者通行量(20地点、土日の平均)	人/日	120,053	H28	約125,000	R4	—	99,698	×	あり	●	令和5年10月
											なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		目標値		数値		目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	目標達成度※1					
	その他の数値指標1	センテラス天文館前の歩行者通行量	人/日	11,174	H28	/	—	11,824	/	/	センテラス天文館の全面開業などにより、歩行者通行量は増加しており、にぎわいの創出が図られた。		
	その他の数値指標2	図書館利用者カードの月平均登録者数(鹿児島市全体)	人	594	H28	/	—	2,736	/	/	カード登録により、図書館の継続的な利用が見込まれることから、来街機会の増加につながる事が期待できる。		
その他の数値指標3	地価公示価格(地区内4地点の平均)	円/㎡	573,750	H28	/	—	616,750	/	/	不動産投資の活発化により、地区の価値が向上し、魅力あるテナントの出店などが期待できる。			
4)定性的な効果発現状況	センテラス天文館の整備などにより、にぎわいとゆとりある都市空間の創出や観光・交流機能などが強化され、本市のイメージアップにつながった。												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	実施なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-						
	官民連携による取組	再開発ビル工事期間中のにぎわい創出【にぎわい創出施策】 仮囲いイベント、オリジナルハイボールの開発など	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 「天文館みらいマネジメント」と連携し、新たににぎわい創出施策の実現に向けた検討を行う。						
		照国表参道歩行者天国社会実験【役割分担】 市：交通規制及び誘導、各種調査 商店街：イベントの実施 大：アンケート調査やイベントなどに協力	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 本格実施に向けた検討を行う。						
持続的なまちづくり体制の構築	天文館の各組織が連携したまちづくり法人「天文館みらいマネジメント」の設立(R4.4)	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 協定制度等による財源確保により、人的・財政的に自立した民間主体のまちづくりを推進する。							

様式2-2 地区の概要

いづろ・天文館地区（鹿児島県鹿児島市）都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
大目標：広域拠点としてのにぎわいとふれあいのまちづくり 目標1：鹿児島らしい交流空間の一層の充実を図る。 目標2：いづろ・天文館地区の回遊性の向上を図る。	歩行者通行量(20地点、土日)	単位：人/日 120,053	H28 約125,000	R4 99,698



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> いづろ・天文館地区は、旧耐震建物の割合が高く、民間建築物の建替えを促進する必要があるが、既存アーケードが支障となり、建替えが進まない一因となっている。 民間のまちづくり活動の充実によるにぎわいの創出が必要である。 中心市街地では、にぎわいの拠点整備が一定程度進んだことから、今後はこれらの整備効果を活かしながら、広域的な拠点形成をさらに進め、歩いて楽しめるまちづくりを進めることが課題である。
今後のまちづくりの方策（改善策を含む）	<ul style="list-style-type: none"> 民間建築物の建替えを促進するため、課題や地権者等のニーズを把握し、建築規制の緩和や財政支援策を検討する。 まちづくり団体等に対し、国の制度を活用しながら支援を行っていく。 鹿児島中央駅から天文館、本港区、さらに鹿児島駅までのエリアにおいて、公共空間などを活用した新たなにぎわいや憩いの空間を創出することで、歩いて楽しめるまちづくりを推進する。